

常清滝



作木中学校通信4月号

発行 令和5年4月11日

発行責任者 米丸康司

■ご入学おめでとうございます

4月7日(金)、保護者や来賓の方々に見守られ、13名の新入生を迎え、入学式を行うことができました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。15名の先輩たちと力を合わせて、作木中学校をさらに発展させていきましょう。2年生、3年生のみなさん、1年生をやさしく、そしてしっかりとリードしてってください。

保護者のみなさま、生徒達が中学校生活の中で様々なことに挑戦し、大きく成長できるよう教職員一同、精一杯頑張りますので、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。



米丸校長の式辞 (抜粋)

希望を胸に本日から中学校生活を踏み出す、新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

新入生のみなさんは、小学校で、よき、お兄さんやお姉さんとして、よくリーダーシップをとってきたと聞いています。小学校で身に付けた、粘り強さや、やさしい心を土台として、今度は作木中学校の一員として、ともに歩んでいきましょう。

新入生の保護者の皆様、お子様の中学生としての出発を心からお喜び申し上げます。

中学校での三年間は、お子様が心身共に大きくたくましく成長する時期です。一方で、自立に向けて悩みや葛藤を抱えやすい時期でもあります。家庭と学校が「車の両輪」となって見守っていくことが大切だと考えています。作木中学校の教職員一同、大切なお子様をお預かりするという重大な責任を果たすため、全力を挙げて努力する決意しております。どうぞ三年間よろしく願いいたします。

ここで新入生の皆さんに、二つだけお話ししたいと思います。

一つ目は、自分の「よさ」を見つけ、伸ばし、育ててほしいということです。だれにでも、他人にない自分のよさを持っています。これからの三年間、学習や部活動などに励む中で、自分で考え、工夫したり、悩んだりしながらも、進んで取り組んでいきましょう。

二つ目は、自分や他人の「心」を大切にしてほしいということです。仲間を大切にすることです。今まで仲間の思いやりや温かいことばによって、勇気づけられたり、励まされたりした経験はだれにでもあると思います。人の気持ちがわかるようになることは「心」が成長している証です。人は誰しも希望や喜び、そして悩みを持って生活しています。いつも自分のことだけを考えるのではなく、他の人のことを考え行動できたらどんなに素晴らしいことでしょう。このような、うるおいのある充実した学校生活をつくっていきましょう。

皆さんのこれからの成長を楽しみにしています。



新入生誓いの言葉 田部 一颯くん

春の息吹が感じられる今日、ぼくたち13名は、それぞれの思いを胸に作木中学校に入学します。小学校では、教科の学習はもちろんのこと、集団生活のルールやマナー、仲間を大切にすることなど、たくさんのことを学んできました。しかし、まだまだ家族や先生に頼ることも多かったと思います。中学生になるこれからは、できることはできるだけ自分でやってみるということに挑戦していきたいと思います。

中学校での生活は、小学校と違うことがたくさんあると聞いています。教科ごとで先生が変わられること、部活動があること、自転車通学になることなどです。初めてのことでとまどうことがたくさんあるかもしれませんが、先生方や先輩のみなさんに教えていただきながら、少しでも早く中学校生活に慣れていきたいです。そして、勉強と部活動を両立させ、充実した中学校生活を送れるように頑張りたいと思います。

先生方、先輩のみなさん、地域の皆様、保護者の皆様、3年間よろしくお願いたします。



在校生歓迎の言葉 田部 紬稀さん

冬の寒さも和らぎ、春の日差しが心地よく感じられる頃となりました。3月8日に3名の3年生が卒業され、寂しい思いをしていました。しかし、今日新たに13名の新入生を迎え、作木中学校にも新たな風が吹き始めました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。まだ少し大きめの制服に身を包み、中学校へ登校してきた皆さんは、期待と不安でいっぱいだと思います。私たちもちょうど2年前、同じ気持ちでこの場所にいたことを思い出します。そんな私たちの気持ちを和やかにしてくださったのは先輩方でした。緊張していた私たちに笑顔で話しかけてくださいました。だから、心配なことがあればなんでも言ってください。私たちも先輩として皆さんの手助けをしたいと思います。

さて、中学校と小学校では大きく違うところがあります。一つ目は、学習面です。小学校までは、1年間担任の先生に習っていましたが、中学校では教科ごとに違う先生に習います。また、テストの受け方も違います。小学校のテストは不定期で出題される範囲も狭かったと思います。しかし、中学校では、中間試験は5教科、期末試験では、9教科のテストがあります。学期に2回しかテストがないので範囲が広く勉強がとても大変です。日頃の授業を大切に、わからないところがあれば、先生に聞くようにしましょう。そうすれば慌てることなく試験に臨むことができます。二つ目は、生活面です。作木中学校は、朝練習が始まると、朝早くから学校に来られるように家を出なければなりません。そして、帰りも部活動で体力を消耗した後に自転車で帰ります。初めの頃は本当に大変です。

部活動と勉強を両立することは簡単ではありませんが、今までにない充実感と楽しさを実感できると思います。

作木中学校には、箏演奏、神楽伝承活動、布野・君田・作木三中交流会、校内レクリエーションなど1年間を通して多くの行事があります。生徒数が少ないので、一人一人の出番が多く、活躍する場面がたくさんあります。1年生の皆さんも積極的に色々なことにチャレンジしてください。一つ一つのチャレンジが自分を成長させてくれます。その中で自分自身をしっかり磨いてください。

中学校生活は皆さんが思う以上にあっという間です。この3年間を通して、多くのことを学び、経験し、何か夢中になれるものを見つけてください。皆さんも今日から作木中学校の一員です。一緒に過ごし、成長し、たくさんの思い出を作りましょう。新入生の皆さんが楽しく学校生活を送られることを祈って、歓迎の言葉といたします。



令和5年度職員紹介

職名	氏名	教科・担任・部活動	職名	氏名	教科・担任・部活動
校長	米丸康司	学校経営	兼務教諭	十代田雄治郎	指導教諭（三良坂中より）
教頭	松枝竜三	学校運営	兼務教諭	未定	理科指導教諭
教諭	中田邦香	国語科・3年副担・陸上	兼務教諭	伊藤和彦	技術科（君田中より）
教諭	塩尻和慶	社会科・1年担任・女子バレー	養護教諭	山田千尋	2学年所属・女子バレー
教諭	古森健司	数学科・3年副担・陸上	主事	藤本志保	事務全般
教諭	金田一真	理科・1年副担・陸上	講師	蓑岡勇氣	美術科
教諭	西村尚美	音楽科・3年担任・卓球	講師	神川智未	家庭科
教諭	山本凌真	保健体育科・2年担任・女子バレー	A L T	Jason Keane	外国語指導助手
教諭	松川真紀子	英語科・1年副担・卓球	S . C	新川陽子	教育相談
教諭	原田智裕	わくわく学級担任・卓球			

4月行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
10	月	身体測定, 避難訓練 (Jアラート)	20	木	部活動休養日, 生徒下校 15:50
11	火	生徒会オリエンテーション, 心電図検査(1年)	21	金	家庭訪問
12	水	授業参観, 生徒下校 15:00, 全体会, 学級懇談, PTA代議員会	22	土	
13	木	部活休養日, 生徒会委員会, 生徒下校 16:40	23	日	
14	金		24	月	生徒朝会, 避難訓練 (地震・火災)
15	土		25	火	部活動休養日, 生徒下校 15:50
16	日		26	水	3年生修学旅行
17	月	生徒朝会, 部活動発足会	27	木	3年生修学旅行, 部活動, 生徒下校 17:00
18	火	全国学力・学習状況調査 (3年生), 尿検査	28	金	3年生修学旅行
19	水	家庭訪問	29	土	

◆ 作木中学校 体罰・セクハラ
障害等を理由とする差別相談窓口 ◆
担当 米丸康司 松枝竜三 塩尻和慶
山田千尋
☎ 0824 (55) 2106 (作木中学校)

■ 作木中学校ホームページ ■
<http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/sakugi-j/>
学校の様々な情報や学校生活の様子などを紹介しています。

